



2021年4月28日

各位

会社名 日本郵政株式会社  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 増田 寛也  
(コード番号: 6178 東証第一部)  
問合せ先 IR室 (TEL. 03-3477-0206)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期連結業績予想の修正について

2021年3月期連結業績予想数値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,360,000	百万円 620,000	百万円 340,000	円 銭 84.09
今回修正予想(B)	11,720,000	910,000	415,000	102.64
増減額(B-A)	360,000	290,000	75,000	—
増減率(%)	3.2	46.8	22.1	—
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	11,950,185	864,457	483,733	119.64

#### 2. 通期連結業績予想の修正の理由

経常利益は、当社の連結子会社である株式会社かんぽ生命保険において資産運用が順調に推移したこと、保険金等の支払いが想定よりも減少したこと等に加え、当社の連結子会社である日本郵便株式会社において営業関連の経費が想定を下回ったこと等から、前回予想を上回る見込みです。

また、当社は、2021年4月21日に公表した「当社子会社の一部事業の譲渡に関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、2021年3月期に当社子会社の一部事業の譲渡にかかる特別損失674億円を計上するものの、上記のとおり経常利益が大幅に増加となることから、当該特別損失を踏まえても、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

なお、配当予想の修正は行いません。

以上

#### 業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。